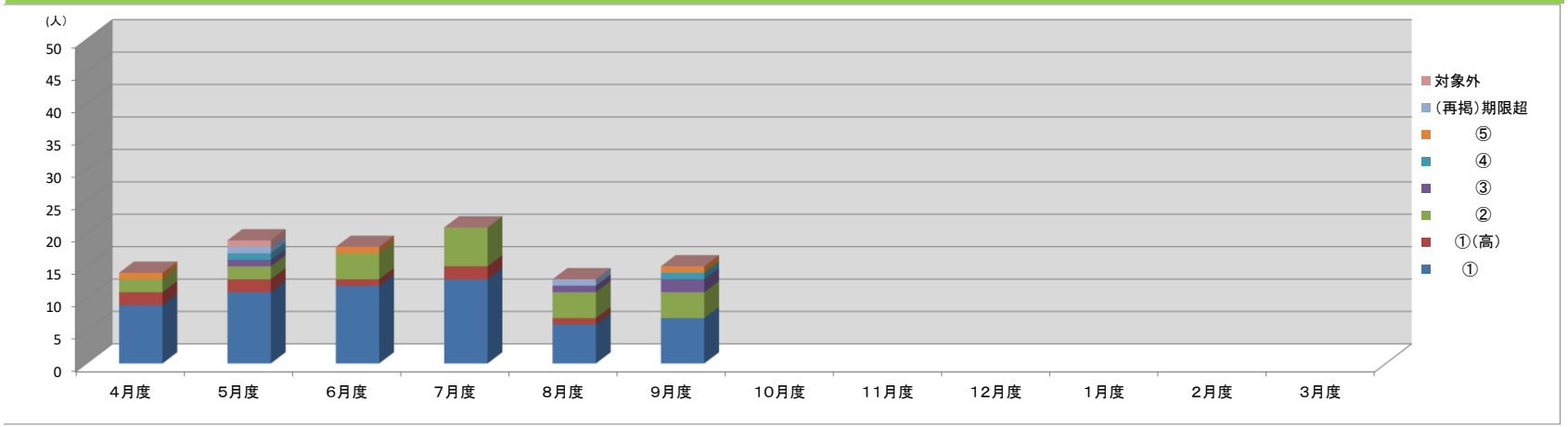
令和8年度 回復期リハビリテーション病棟　疾病分類統計



（単位：人）

	分類	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	合計
	退棟患者数	14	17	18	21	12	15							97
回復期リハビリテーション算定	①	9	11	12	13	6	7							58
	①(高)	2	2	1	2	1	0							8
	②	2	2	4	6	4	4							22
	③	0	1	0	0	1	2							4
	④	0	1	0	0	0	1							2
	⑤	1	0	1	0	0	1							3
非算定	(再掲)期限超	0	1	0	0	1	0							2
	対象外	0	1	0	0	0	0							1

【 参照資料：別表第九の二　回復期リハビリテーションを要する状態及び算定上限日数（医科点数表の解釈）】

①別表九－1 ①(高) 別表九－1(高)	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、 急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後 の状態又は義肢装着訓練を要する状態 （算定開始日から起算して150日以内。ただし、高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、 重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合は、算定開始日から起算して180日以内）
②別表九－2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後 の状態（算定開始日から起算して90日以内）
③別表九－3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後 の状態（算定開始日から起算して90日以内）
④別表九－4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態 （算定開始日から起算して60日以内）
⑤別表九－5	股間節又は膝関節の置換術後の状態 （算定開始日から起算して90日以内）
期限超/対象外	期限超 … 回復期リハビリテーション対象疾患だったが、算定上限日数超過で療養病棟入院料を算定 対象外 … 回復期リハビリテーション対象外疾患のため、療養病棟入院料を算定